

大船渡支部だより

令和7年4月1日

(公財)岩手労働基準協会大船渡支部

～ご挨拶～

陽春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

桜の季節になりましたね。以前はGWに合わせるタイミングで満開だったような気がしますが、ちょっと早くなったのは気候の変化ですかね？

いずれにせよ、皆が待っていた春です。思いっきり体を動かしてみましょ。

4月から定期修繕に入っている事業所もあります。又、新入社員が入ってくる事業所も多いと思いますが、統計上では配置換えを含む新入社員・新規入場者の災害の発生割合は桁違いに多いそうなので、事業者さんは安全衛生教育実施等の配慮をお願いいたします。



～令和6年 大船渡労働基準監督署管内の労働災害発生状況（休業4日以上、人）～

昨年から2年連続で死亡事故が無く、新型コロナウイルスを除いた年間の傷者数57人は記録が残る昭和57年以降では初めて60人を下回り最小になったそうです。

災害件数 57人、死亡者ゼロ(昨年:81人、死亡者ゼロ)

- ・製造業 19人・・・食料品製造業13人、木材・木製品製造業2人、窯業土石製造業2人
- ・建設業 10人・・・建築工事業7人、木造家屋5人
- ・商業 8人・・・小売業6人

「事故の類型別」でみると

- ① 墜落・転落16人(28.1%) ② 動作の反動・無理な動作11人(19.3%) ③ 転倒10人(17.5%)
となっております。

一方で高齢者(60歳以上)の災害が16人(28.1%)で50代を含めると33人(57.9%)と多くみられるそうです。事業主に対して職場環境の改善や高年齢労働者に配慮した作業内容の見直し・未熟練労働者に配慮した取り組みも呼びかけているそうです。

安全に近道はありません。確実な作業を心掛けましょ。



私(金野)こと協会職務に就きまして、半年が経ちました。

その間、技能講習・特別教育・一般健診・安全衛生パトロール・各書類作成・年度末集計次年度講習計画、予算案作成等・・・あっという間に半年が過ぎ毎日頼もしい職員さん2人(互野さん・鈴木さん)にサポートしていただき充実した日々を過ごしております。

現状、目の前しか見えてない状態で対応が遅れ皆さんにはご迷惑をおかけすることが多々あると思います。

皆さんのニーズに対応すべく精進してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

安全は 働くみんなで作るもの 働くみんなを守るもの (令和7年中災防 年間標語)